

安全・安心な東京の実現に向けた製品開発支援事業 「危機管理産業展 2023」 出展レポート

東京都中小企業振興公社パビリオンとして9回目の出展となった「危機管理産業展（RISCON TOKYO）2023」では27社が出展、危機管理製品を展示したほか、パビリオン内ステージで出展者が製品・サービスを紹介するプレゼンテーションを行いました。

展示会出展の効果をより大きくするために、公社では出展に先立ち、展示会活用アドバイザーによる“失敗しない展示会”についてセミナーを実施しました。危機管理産業展全体の来場者数は昨年より微増しており、公社パビリオンでは昨年よりも多くの来場者の関心を集めました。

危機管理産業展2023概要

会期 10月11日（水）～10月13日（金）
場所 東京ビッグサイト西1・2ホール
主催 株式会社東京ビッグサイト
来場者数 14,771人（前回14,287人）
展示規模 241社384小間（前回276社421小間）



全景



公社事業紹介



プレゼンテーション／紹介映像上映



取材



商談

公社パビリオン概要

出展形式 支援企業との共同出展
出展者数 27社30小間（前回32社30小間）
実施内容 危機管理製品・パネルの展示
出展企業によるプレゼンテーション
出展企業及び公社事業のPR動画の放映
危機管理製品カタログの配布

出展企業の声

- ・リスコンは目的を持った来場者が多く、商談に繋がりやすい
- ・協力させてほしい、技術提携希望など商談以外のお話が多かった
- ・メディアの取材を受けた
- ・公社ブース内の他の出展者と情報交換ができた
- ・議員の方に話を聞いていただいた